

今号の主な内容	
2面	国民健康保険 新しい高齢受給者証を送ります
3面	後期高齢者医療制度 新しい被保険者証を送ります
5面	NPO活動資金助成事業に 参加しませんか
8面	平和の大切さを伝える催し
8面	神楽坂まつり・新宿エイサー まつり

広報 しんじゅく

「新宿力」で創造する、
やすらぎとにぎわいのまち

平成24年(2012年)

7・15

第2037号



しんじゅくコール
☎(3209)9999 ☎(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
ホームページ☎ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版☎ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

出かけてみよう!!
神田川の世界

7月21日～8月12日

神田川親水テラスを開放



区の外周を取り巻く神田川は、新宿の水とみどりの骨格であるとともに、歴史と文化を伝える大切な水辺空間です。

夏休みの期間、普段は入ることのできない神田川の一部と神田川親水テラス(写真左)を開放します。川にいるエビやドジョウなどの観察もできます。小学生を対象に、神田川の水質や生き物の調査も企画しています。

この機会に、身近な神田川の流れや水辺を感じてみませんか。

【問合せ】みどり公園課みどりの係(〒160-8484歌舞伎町1-4-1、本庁舎7階)☎(5273)3924・☎(3209)5595へ。

神田川に入ってみよう

当日直接、神田川親水テラス(右下図)においでください。

【日時】7月21日(土)～8月12日(日)午前10時～午後3時

【持ち物】長靴か汚れてもいい靴(はだしやビーチサンダルは不可。川の深さは約20cm)

※小学3年生以下は保護者同伴。

※天候等の状況で川に入れないことがあります。事前にお問い合わせください。



戸塚地域センターの1階ロビーには、神田川に生息する魚(アユ・モツゴ・オイカワなど)が泳ぐ大型水槽を展示しています(写真)。

また、3階の神田川ふれあいコーナーでは、神田川の歴史・文化・生き物などをパネルや模型で紹介しています。

川の水や生き物を調べてみよう

【日時・内容】▶①8月14日(火)…川の水を調べよう、▶②15日(水)…川の底の生き物を調べよう、▶③16日(木)…川の水草を調べよう、▶④17日(金)…魚の体の仕組みを学ぼう(解剖)、いずれも午前10時～12時

【会場】神田川ふれあいコーナー(戸塚地域センター3階)

小さなエビ等を観察(生き物調査で)



【対象】区内在住の小学生(1～3年生は保護者同伴)、各日20名
【申込み】往復はがきに記載例(4面参照)のほか希望講座(①～④の別・複数選択可)と学年を記入し、8月2日(必着)までにみどり公園課みどりの係へ。応募者多数の場合は抽選。



水草の採取



【戸塚地域センター開館時間】午前9時～午後10時(8月12日(日)は休館ですが、午前10時～午後3時は1階のみ開放します)

区長 中 山 弘子

なやま ひろこ

とを願っています。

新宿 まち・人・しごと

気象庁によれば、東日本では7月後半から晴れの日が多く、今年も暑い夏になるとのこと。夏本番に向け、これからは賢い節電と緑のカーテンなど環境に優しい暑さ対策に取り組んでいきましょう。とりわけ高齢者の皆さまには、熱中症に十分注意していただきたいと思ひます。ことぶき館、清風園は開館時間を1時間延長して午後6時まで開館しますので、暑さから身体を守るシエলターとして積極的に活用ください。▼怖い話で涼をとるといふのは、江戸からの粋な消暑法です。新宿ゆかりの文豪・小泉八雲の「怪談」に収められた「青柳ものがたり」を基にした創作劇「青柳」が、区も共催して、来月5日に四谷区民ホールで上演されます。昨年、熊本で初演された作品の再演で、能、日本舞踊、演劇を融合したオリジナル作品です。区民招待もありしますので、奮ってご応募ください(5面参照)。▼八雲は熊本の第五高等学校で英語を教え、その後新宿に住み、東京帝国大学で英文学を教えました。その両校で八雲の後任として教鞭をとったのが、生粋の新宿人といえる国民的文豪・夏目漱石です。妻・夏目鏡子の「漱石の思い出」によれば、漱石は大先輩に大変恐縮していたそうです。そして一人は、新宿区を終の住処として代表作を書き、その生を終えています。二人のつながりは不思議な縁を感じさせます。▼最後に、区長と話をしようしんじゅくトークを開催中です。昨年の東日本大震災や東京都の新たな震災被害想定が4月に発表されたこともあり、今年は防災のテーマが多くなっています。後半5回の「しんじゅくトーク」にぜひ、ご参加ください。ご意見をいただけることを願っています。